

令和 6 年度事業報告書

目 次

第1 会務・組織運営	… 1
第2 令和 6 年度会費状況	… 3
第3 地域福祉推進事業	… 3
第4 羽咋市市民活動・ボランティア推進事業	… 16
第5 指定管理事業及び受託事業	… 24
第6 補助事業	… 26
第7 羽咋市在宅総合サービスステーション	… 27
第8 石川県共同募金会羽咋市共同募金委員会	… 31

社会福祉法人羽咋市社会福祉協議会

〒925-8506

石川県羽咋市鶴多町亀田17番地

電話 (0767) 22-6231

FAX (0767) 22-6189

URL : <http://www.hakuisyakyo.jp/>

E-mail : h.shakyo@titan.ocn.ne.jp

第1 会務・組織運営

1 理事会

理事会を次のとおり開催し、各案件について決議並びに報告が行なわれた。

(1) 第1回理事会 令和6年6月6日（木）

出席 理事 10人、監事 2人

議決事項 ①令和5年度事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書の承認について

②欠員に伴う理事候補者の推薦について

③欠員に伴う評議員候補者の推薦について

④評議員選任・解任委員会の開催について

⑤評議員の招集について

報告事項 ①令和5年度社会福祉事業会計収支補正予算（第3次）及び公益事業会計収支補正予算（第2次）専決処分の報告について

②令和6年度社会福祉事業会計収支補正予算（第1次）及び公益事業会計収支補正予算（第1次）専決処分の報告について

③会員の募集について

(3) 第2回理事会 書面決議

議決事項 ①副会長の選定について

(4) 第3回理事会 令和7年3月11日（火）

出席 理事8人、監事2人

議決事項 ①令和7年度事業計画（案）について

②令和7年度社会福祉事業会計収支予算（案）について

③令和7年度公益事業会計収支予算（案）について

④給与規程の一部改正について

⑤再雇用規程の一部改正について

⑥役員等賠償責任保険契約について

⑦評議員会の招集について

報告事項 ①令和6年度社会福祉事業会計収支補正予算（第2次）専決処分について

2 評議員会

評議員会を次のとおり開催し、各案件について決議並びに報告が行われた。

(1) 第1回評議員会 令和6年6月24日（月）

出席 評議員 24人、監事 2人

議決事項 ①令和5年度事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書の承認について

②欠員に伴う理事の選任について

- 報告事項 ①欠員に伴う評議員の就任について
 ②令和5年度社会福祉事業会計収支補正予算（第3次）及び公益事業会計収支補正予算（第2次）専決処分について
 ③令和6年度社会福祉事業会計収支補正予算（第1次）及び公益事業会計収支補正予算（第1次）専決処分について
 ④会員の募集について

(2) 第2回評議員会 令和7年3月26日（水）

出席 評議員 22人、監事 2人

- 議決事項 ①令和7年度事業計画(案)について
 ②令和7年度社会福祉事業会計収支予算(案)について
 ③令和7年度公益事業会計収支予算(案)について

報告事項 ①令和6年度社会福祉事業会計収支補正予算（第2次）専決処分について

3 評議員選任・解任委員会

評議員選任・解任委員会を開催し、評議員の選任及び解任を行った。

4 監事会

監事会を令和6年5月22日に開催し、監事は令和5年度における理事の職務執行の状況及び財産の状況について監査を行った。

5 第三者委員会

本会への苦情等への対応に透明性を図るため、第三者委員を2名委嘱した。

6 安全衛生管理

新型コロナウイルス感染症予防のため、換気等に十分注意しながら研修を実施した。

研修日	内 容	講 師	参加人数
9月12日	救急法について	羽咋消防署職員	28人
11月19日	抗菌薬について	前川医師	45人

7 研修会

職員の資質向上のため内部研修を行った。

研修日	内 容	講 師	参加人数
4月17・19日	個人情報保護法について	松浦常務理事	56人

8 視察・研修受入

受入団体	内 容	受入期間	参加人数
県立看護大学	在宅看護学実習（地域福祉）	3日	4人

9 総合相談

さまざまな相談ごとに専門職員が対応し、情報の提供、関係機関につなぐなど対応し、必要があれば訪問も行った。

《相談員》 社会福祉協議会専門職員(ケアマネ 看護師 社会福祉士 介護福祉士等)

《相談件数》地域福祉相談 : 595 件 [令和5年度:859 件]

10 情報公開推進事業

(1)「社会福祉協議会だより」 8月・1月・3月発行、全戸配布

(2) ホームページ更新

第2 令和6年度会費状況(単位:円)

会員区分	年会費(1口)	会費	令和5年度	備 考
一般会員	300 円／世帯	1, 611, 600	1, 622, 000	全町会
特別会員	個人 1, 000 円 団体 5, 000 円	221, 000	216, 000	理事、地区民生委員・児童委員、 社会福祉施設 等
賛助会員		363, 200	205, 800	評議員、地域福祉団体、ボランティア団体、 NPO 法人、奉仕団体、企業、個人会員 等
合 計		2, 195, 800	2, 043, 800	

第3 地域福祉推進事業

住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせる共に支え合う地域社会づくりを目指し、地域住民、行政機関、福祉施設との連携を図りながら、地域福祉の一層の発展を図るため、次の事業を行った。

1 組織運営(委員15人)

(1)羽咋市地域福祉事業推進会の開催

羽咋市の地域福祉事業を円滑に推進するため、羽咋市地域福祉推進会議を開催した。

会 議 等	開催日	内 容	出席者数
第1回推進会	5月29日	令和5年度事業報告、令和6年度事業計画	15人

(2)地域福祉事業推進会及び市民活動・ボランティア事業推進会全体会議

会 議 等	開催日	内 容	出席者数
全体会議	3月25日	令和6年度事業報告	22人

2 羽咋市社会福祉大会及びはくい福祉まつり開催

(1)第67回羽咋市社会福祉大会(11月6日)

社会福祉の各分野で多年にわたり功労のあった29人と1団体を表彰する式典のみを羽咋市老人福祉センターで開催した。

(2)第 32 回はくい福祉まつり（10 月 20 日）

参加・協力団体 69 団体にて開催。

3 小地域ネットワーク事業（地域福祉推進チーム活動支援）

地域福祉推進チームの活動を支援し、各町の地域福祉推進チームの連携を図るとともに、地域で核となるリーダーを育成し、地域住民による支え合いの体制を構築する。

(1)地域福祉推進チーム情報提供等に関すること

①情報提供・連絡事項

開催日	情報提供	内容等	
5 月	情報提供	・県社協ボランティア活動機器・備品助成事業 ・地域福祉推進チーム助成金活用	全チーム 対象
10 月	事務連絡	・地域福祉推進チーム後期活動費助成 ・市民フォーラムの開催周知 （第 1 層生活支援協議体主催） ・住民自治活動発表会&学習会の開催周知 （学び合い 5 色の絵具主催） ・地域サロンでできる干支の貼り絵	全チーム 対象
11 月～12 月	干支の貼り絵	・地域サロンでできる干支の貼り絵を希望するチーム等に配布	21 チーム

②地域福祉推進チーム代表者会議

開催日	内 容	出席者数
4 月 18 日	・住民主体の介護予防補助金の説明 ・申請書などの事務連絡	59 人
2 月 27 日	・地域を支える二つの組織「生活支援協議体と地域福祉推進チーム」 ・住民主体の介護予防活動補助金を申請した推進チームの活動紹介（3 団体） ・報告書、申請書などの事務連絡	54 人

(2)助成の支援に関すること

①地域福祉推進チーム活動助成（共同募金助成事業）

地域福祉推進チームで見守り支援活動、学習会や懇談会の開催などの地域福祉活動推進のため、またサロン活動費の一部に役立ててもらうため助成を行った。

〔地域福祉推進チーム運営費〕 64 チーム、2 団体（お達者会、さくらんぼ）

〔令和 5 年度:65 チーム、2 団体（お達者会、さくらんぼ）〕

〔地域サロン開催費〕 同 上

助成金総額：2,113,000 円

〔令和 5 年度助成金総額：2,224,000 円〕

②ボランティアグループ活動機器・備品等助成事業（石川県社会福祉協議会）

県内で活動するボランティア団体に対して、ボランティア活動振興基金を原資として1団体10万円を限度に、活動に必要な機材の購入費用の一部を助成する事業で、5カ所の地域サロンが計359,000円の助成を受けた。

(3) 出前講座・地域サロン訪問

①地域サロン

地域サロンへ体操やレクリエーション、事業の紹介等の出前講座等で当会活動の広報と地域サロン活動への充実の支援を行うとともに、取材や訪問で参加者との交流を深めた。

開催日	地域サロン	参加人数	内容
6月14日	粟生町サロン	25人	レクリエーション
6月15日	神子原町サロン	25人	活動訪問
6月19日	大川町サロン	25人	レクリエーション
10月16日	千路町サロン	39人	レクリエーション・訪問
10月21日	川原町サロン	11人	体力測定
12月16日	志々見町サロン	10人	取材（シルリハ体操）
12月17日	白瀬町・上白瀬町サロン	13人	趣味人幹旋による訪問
12月18日	大川町サロン	25人	レクリエーション
12月18日	千路町サロン	50人	レクリエーション・訪問
12月23日	川原町サロン	15人	ハンドベル
12月26日	千里浜町サロン	45人	ハンドベル
1月17日	釜屋町サロン	20人	誤嚥性肺炎に関する話
1月18日	中川町サロン	30人	レクリエーション
1月23日	千里浜町サロン	40人	趣味人幹旋による訪問
2月13日	尾長出町サロン	15人	活動訪問
2月15日	神子原地区合同サロン	100人	活動訪問

合計：16回 12カ所《参加人数》：488人

[令和5年度：合計12回11カ所 参加人数251人]

②その他の団体

地域サロン以外の団体への訪問や出前講座の実施、本会活動の広報と活動充実への支援を行った。

開催日	地域サロン	参加人数
7月31日	千里浜連合老人会高齢者教室	34人
11月6日	千里浜連合老人会高齢者教室	28人

合計：2回 2カ所《参加人数》62人

[令和5年度：合計2回2カ所 参加人数48人]

(4)「町の趣味人(しゅみびと)」の更新と充実

地域サロンへのレクリエーションや、手工芸等の趣味や特技を生かして活躍する「町の趣味人」(地域サロンボランティア)の協力を得ながら、サロンの内容の充実を図った。

〔幹 旋 数 〕 44 件 [令和 5 年度 : 49 件]

〔登 録 者 数 〕 29 団体 個人 22 人 [令和 5 年度 : 28 団体 個人 23 人]

(5)貸し出し用具の充実

地域サロンで活用できるレクリエーション用品、車いす等の貸し出しを行った。

〔貸出用具数〕 124 件 (サロン用品 103 件 車椅子 14 件 その他 7 件)

〔令和 5 年度 : 126 件 (サロン用品 101 件、車いす 15 件、その他 10 件) 〕

(6)福祉バスの貸し出し

地域サロン活動に福祉バスを貸し出ししている。花見や紅葉狩りや日帰り小旅行で地域サロンが利用した。

〔貸出件数〕 39 件 (28 サロン) [令和 5 年度 : 43 件 (22 サロン) 〕

4 介護予防・地域支え合いの強化

高齢者が要支援・要介護になることを予防し、地域全体で高齢者をささえていくことを目的とする取り組みを地域住民とともに実施した。

(1)生活支援体制整備事業【市受託事業】

地域支え合い推進事業

地域資源の発掘、関係者のネットワークの構築をはじめ、生活支援に係る地区懇談会の開催、協議体の設置・運営などコーディネートを行った。

① 神子原地区準備会と生活支援協議体発足式の開催

開催日	会議名
5 月 15 日	神子原地区生活支援協議体発足にかかる準備会 (第 1 回)
6 月 19 日	神子原地区生活支援協議体発足式

② 第 2 層生活支援協議体の活動支援

協議体名	開催場所	開催回数
一ノ宮地区生活支援協議体	一ノ宮公民館	12 回
柴垣町生活支援協議体	上甘田公民館	9 回
千里浜地区生活支援協議体	千里浜会館	12 回
鹿島路地区生活支援協議体	鹿島路ふれあいセンター	4 回
越路野地区生活支援協議体	越路野公民館	6 回
余喜地区生活支援協議体	余喜公民館	5 回
栗ノ保地区生活支援協議体	栗ノ保公民館	12 回
羽咋地区生活支援協議体	羽咋公民館	4 回
富永地区生活支援協議体	富永公民館	4 回
神子原地区生活支援協議体	神子原分館	1 回

合計:69 回

③ 相談対応やその他の関連した活動

定例会以外にも活動の支援のために必要な相談対応や他団体の説明、他の機関期間と連携しながら、活動の充実を支援した。

協議体名	定例会以外の活動や働きかけ
一ノ宮地区生活支援協議体	◇氷見市（稲積地区・宇波地区）視察研修 11/15 ◇市民フォーラム活動発表 11/27
柴垣町生活支援協議体	◇広報誌全戸配布 11 月 ◇市民フォーラムポスターで参加 11/27
千里浜地区生活支援協議体	◇定例会事前打ち合わせ 12 回 ◇スマイルカフェ開設（毎月第 1 水曜日） ◇市民フォーラム活動報告 11/27
鹿島路地区生活支援協議体	◇町会と協働でサツマイモ作り 収益金の一部を高齢者の配食活動へ ◇住民自治活動発表会&学習会 サツマイモの取り組み発表 ◇視察受け入れ（七尾市徳田地区）11/18 ◇市民フォーラムポスターで参加 11/27
越路野地区生活支援協議体	◇便利帳全戸配布 11 月 ◇市民フォーラムポスターで参加 11/27
栗ノ保地区生活支援協議体	◇通信「あい愛あわのほ」発行（年 2 回） ◇金沢市千坂地区視察研修 10/29 ◇市民フォーラムポスターで参加 11/27
余喜地区生活支援協議体	◇通信「よきささえ愛隊」No.2 発行 ◇緊急時見守りシート普及活動 ◇市民フォーラムポスターで参加 11/27
羽咋地区生活支援協議体	◇市民フォーラムポスターで参加 11/27
富永地区生活支援協議体	◇市民フォーラムポスターで参加 11/27 ◇定例会打合せ 2 回
神子原地区生活支援協議体	◇発足 6/19 ◇市民フォーラムポスターで参加 11/27 ◇3 町会地域サロン、地区のスポーツ大会合同開催 2/15

④ 生活支援協議体研修会

第 1 層・第 2 層の委員や構成員を対象に支えあいの推進のため、研修会受講の機会を提供。

◆いきがい・助け合いオンラインフェスタ 2024WEB 研修会

第 1 部 テーマ「有償ボランティアによる生活支援の広げ方」

《日 時》10 月 28 日（月）10：30～11：00

《出席者》：10 人

第 2 部 テーマ「近隣の助け合いの広げ方」

《日 時》10 月 28 日（月）10：00～11：00

《出席者》：10 人

第3部 テーマ「認知症の人と共に生きる地域をどうつくるか」

《日 時》10月28日（月）14:15～15:15

《出席者》: 12人

⑤ 第1層羽咋市生活支援協議体会議

◆第1回会議

《日 時》8月30日（金）14:00～15:30

《出席者》: 15人

《内 容》令和6年度活動中間報告

神子原地区生活支援協議体発足の報告

市民フォーラムの開催について

「羽咋市の第1層生活支援協議体の役割を考える」

さわやか福祉財団 高橋 望 氏

◆第2回会議

《日 時》3月27日（木）14:00～15:10

《出席者》: 15人

《内 容》これまでの取り組み振り返りと、令和6年度活動報告
意見交換

⑥ 第2層羽咋市生活支援協議体会議

補助金や移動販売等の情報提供や各協議体の情報交換の場として連絡会を実施した。

◆第1回連絡会

《日 時》5月28日（火）14:00～15:30

《内 容》金沢市の生活支援協議体の取り組みについて

森本地区の生活支援協議体の取り組みに「三谷おでかけサロン」

補助金説明 情報交換

《出席者》: 20人

◆第2回連絡会

《日 時》3月3日（月）14:00～15:40

《内 容》第2層生活支援協議体活動補助金の活かし方

視察研修報告（一ノ宮地区 栗ノ保地区）

地域で実施している生活支援について

訪問型介護予防活動（生活支援）の枠組み（羽咋市）

各地域の取り組みについて（寺家町 千里浜町 鹿島路町）

《出席者》: 20人

⑦ 生活支援協議体の活動の普及啓発

社会福祉協議会の広報掲載、第2層の活動を通じて住民へ周知し、普及啓発を行った。

◆住民自治活動発表会&学習会で活動発表

日 時: 11月17日（日）13:00～16:00

発 表: 鹿島路地区、神子原地区の2地区が生活支援協議体との協働での取り組み
の発表を行った。

◆鹿島路地区視察受け入れ 七尾市徳田地区まちづくり協議会からの視察
 日 時：11月18日（月）
 内 容：生活支援の取り組み サツマイモ栽培の取り組み

◆市民フォーラム 地域を元気に！
 日 時：11月27日（土）
 内 容：活動報告 一ノ宮ささえ愛隊（一ノ宮地区生活支援協議体）
 スマイル千里（千里浜地区生活支援協議体）
 ポスター作成 他9地区

◆奈良県 災害時における多様な主体間の連携を考えるフォーラム
 【第1分科会】顔の見える地域づくりの底力
 ～災害にも活きる地域のつながりを考える～
 日 時：12月14日（土）
 場 所：東大寺総合文化センター 金鐘ホール
 内 容：パネラーとして登壇し、災害時における地域との連携について発表
 生活支援コーディネーター 干場 澄江

◆地域福祉推進チーム代表者会議
 日 時：2月27日（木）
 内 容：地域を支える2つの組織
 ～生活支援協議体と地域福祉推進チーム～

◆広報掲載
 社会福祉協議会だより
 No.118 地域の取り組み紹介（神子原地区生活支援協議体発足）
 No.119 市民フォーラム 地域を元気に！（生活支援協議体の活動紹介）
 市民活動支援センターだより 元気発信はくい
 No.46 第5回わくわくアカデミー 市民フォーラム

(2) 羽咋市地域支えあいサポーター事業【市受託事業】

地域における高齢者の介護予防の普及・啓発、高齢者支援の担い手である地域支えあいサポーターの登録管理及び活動支援を行うとともにスキルアップ研修を行った

① 相談援助

項 目	延べ件数(件)
初回相談	17 件
相談援助	14 件
計	31 件

※相談援助は初回相談後、継続して対応したものとする

② 派遣内容

	内 容	派遣回数 (回)	派遣先 (件)	派遣人数 (人)
1	傾聴	10	2	2
2	介護予防指導者	12	1	1
3	買い物	8	1	1
4	掃 除	6	1	1
5	ごみ捨て	11	1	1
	計	47	6	6

③ 地域支えあいサポーター実働者数（再掲）

実働者数	6 人
------	-----

④ スキルアップ講座

	内 容	日 程	人 数
1	「地域支え合いサポーターの役割について」 講師：地域包括推進室 松田 直美 氏 「自立した目的とした生活支援とは」 講師：小規模多機能居宅介護みずほ 上仲 忍 氏	7 月 29 日	29 人
2	「交通心理学から日頃の運転を振り返る ～安全運転研修～」 講師：東部自動車学校安全教育センター 水谷 朗 氏	9 月 27 日	29 人
3	「令和 6 年度能登半島地震から学ぶこと」 講師：石川県防災人材バンク 防災活動アドバイザー 石川県看護協会 災害支援ナース 大月 真由美 氏	11 月 20 日	28 人
4	「フレイル予防・コグニサイズ体験」 講師：リハビリデイわたぼうし 大畠 豊 氏	令和 7 年 1 月 25 日	25 人
5	令和 6 年度「高齢者の傾聴講座」※県庁主催 講師：アクティヴリッスン代表 澤村 直樹 氏 (NHK 学園「傾聴講座」監修)	令和 7 年 3 月 4 日	6 人
	計	延べ 117 人	

(3) 羽咋市住民主体の介護予防活動事業【市受託事業】

地域における住民主体の介護予防活動団体に対する活動補助金の申請・実績報告の受付・支払い業務を行うと同時に、団体活動に関する相談に対応し、必要な支援を行った

①介護予防活動補助金交付事業

月 1 回以上を行っている団体に補助金申請の受付、交付の事務を行った。

令和 6 年度申請団体：24 団体（内新規 7 団体を含む）

【24団体の介護予防活動の内容】

通いの場	体操	趣味
20団体	2団体	2団体

【24団体の1回活動あたりの補助金金額の内訳】

補助金金額／回	団体数	備 考
4,000円	8団体	前年度平均参加人数15人未満
4,500円	9団体	前年度平均参加人数16人以上
4,500円	7団体	初年度（65歳以上の参加者5人以上）

◆連絡会の実施

- ・令和6年度羽咋市住民主体の通いの場等活動補助金説明会
4月24日 13:00～15:30 4月25日 10:00～11:30
- ・第1回住民主体の介護予防活動団体連絡会
9月25日 13:30～15:00 市役所 401号室

【内容】

令和5年度基本チェックリスト結果の報告
中能登町通いの場活動紹介
後期活動補助金について
令和6年度基本チェックリストの実施について

◆通いの場へ地域サロン活動おたすけパンフレットの提供

通いの場で使えるレクリエーション用品のサロングッズ貸出し、趣味人の斡旋、福祉バス利用の受付を行い、団体の活動支援を行った。

②介護予防活動支援の地域商品券給付事業

月2回以上行っている団体申請の受付、地域商品券の給付業務を行った。
令和6年度申請団体：24団体（新規：2団体）

【24団体の介護予防活動の内容】

通いの場	筋トレ	趣味
3団体	13団体	8団体

③事業の周知

広報はくい7月号に事業を掲載し、対象の団体への周知を行った。

(4) 健康づくり・介護予防のための教室

住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、高齢期の健康づくりを目的として行った。

①おとなの健康教室

《開催日》 毎月 4 回（第 1, 3 木曜日 第 2, 4 金曜日）
《開催時間》 11:00～12:00
《実施回数》 46 回 [令和 5 年度：35 回]
《参加人数》 524 人 [令和 5 年度：413 人]

②健康ダンス教室

《開催日》 毎月 2 回（不定期 木曜日）
《開催時間》 10:00～11:00
《実施回数》 24 回 [令和 5 年度：22 回]
《参加人数》 358 人 [令和 5 年度：337 人]

③e スポーツ

《開催日》 毎月 2 回（第 2、4 火曜日）
《開催時間》 10:00～11:30
《実施回数》 22 回 [令和 5 年度：23 回]
《参加人数》 219 人 [令和 5 年度：246 人]

(5) 認知症カフェ つるかめ

《開催日時》 毎月第 3 木曜日 10:00～11:30
《場 所》 老人福祉センター大広間
《内 容》 軽体操、ゲーム、手づくり作品、お達者会とクリスマス会、
血圧測定と健康相談（看護師）
《実施回数》 12 回 [令和 5 年度：10 回]
《参加人数》 239 人 [令和 5 年度：114 人]

(6) 地域福祉活動計画進捗状況の説明

令和 6 年度地域福祉事業推進会・市民活動ボランティア事業推進会全体会議で計画に沿った事業説明を行った。

5 相談事業

(1) 生活困窮者自立支援事業【市受託事業】

経済的理由や精神的理由等で生活が困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる方を対象に幅広く相談を受け、就労やその他の自立に向けて必要な情報提供や助言等の支援を行った。家計改善支援事業と連携しながら相談を受け、支援を行った。

《相談人数》 35 人 [令和 5 年度：80 人]
《相談件数》 91 件 [令和 5 年度：191 件]
《プラン作成件数》 2 件 [令和 5 年度：2 件]

① フードバンク・ネット事業

特定非営利活動法人フードバンク・ネット石川に加盟し、生活困窮者自立支援事業に活用した。また、地域の方々から寄付をいただいたお米、お菓子などを生活困窮者にお渡しした。

《支援件数》 53 件 [令和 5 年度：60 件]

② 生活困窮者自立支援統計システムの運用

新規相談者の登録、定期的相談が必要な相談者へのプランを作成し、相談支援記録の入力を行い、支援内容、統計結果を毎月市へ報告を行った。

プラン実施件数：5 件（評価し、再プランを含む）

【毎月相談件数の内訳（年間相談件数 91 件）】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
4	7	7	4	9	7	6	7	15	11	4	10

(2) 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】

低所得者世帯等が資金の貸付と必要な援助指導を受けることによって、自立・安定した生活が送れるようになることを目的とした事業で、民生委員等と連携しながら相談と申込み受付を行った。貸付後、返済の滞っているケースには、生活困窮者自立支援と連携をとりながら相談を受けた。

① 通常貸付

《貸付相談件数》：27 件 [令和 5 年度：32 件]

《貸付決定件数》：0 件 [令和 5 年度：4 件]

《終了件数》：3 件 [令和 5 年度：4 件]

《償還完了額》 640, 000 円 [令和 5 年度：3, 285, 875 円]

【令和 7 年 3 月現在】

《総貸付件数》：16 件

《総額》 5, 178, 539 円

② 能登半島地震特例貸付

令和 6 年能登半島地震による災害救助法適用地域及び被災したため特例措置が必要な地域として、石川県知事が指定した地域に住所がある世帯で当面の生活費を必要とする世帯へ貸付業務を行った。また、令和 7 年 3 月から順次開始する償還に関する相談支援を行った。

貸付限度額：原則として一世帯に 10 万円（条件により 20 万円）

《貸付世帯》：8 人 [令和 5 年度：42 人]

《貸付総額》：800, 000 円 [令和 5 年度：5, 280, 000 円]

《相談件数》：15 件 [令和 5 年度：68 件]

③ 新型コロナ特例貸付償還業務

新型コロナウイルス感染症特例貸付は令和 2 年 3 月 25 日にスタートし、令和 4 年 9 月末で受付を終了した。償還開始時期は貸付日によって異なるが、令和 5 年 1 月から第 1 弾としてすでに始まっている。償還免除、償還猶予の申請に関する相談を受け、支援を行った。

《総貸付件数》：273 件

《総貸付金額》：99,840,000 円

【内訳】

資金種類	緊急小口	総合支援資金 (初回)	総合支援資金 (延長)	総合支援資金 (再貸付)
貸付件数	107	83	34	49
貸付金額	19,650,000	40,060,000	16,620,000	23,510,000

令和 7 年 3 月時点

《償還免除件数》：121 件 (40,930,000 円)

《完済件数》：5 件 (970,000 円)

《相談件数》：23 件 [令和 5 年度：60 件]

(3) 福祉サービス利用支援事業（地域福祉権利擁護事業）

判断能力が十分ではない高齢者や障がい者などに対して、福祉サービスの利用や日常の金銭管理を支援する。専門員 2 名、生活支援員の登録 7 名で実施。

〔業務内容〕 福祉サービス利用援助、通帳管理や預金出し入れ等の金銭管理など。

〔利用者数〕 5 人 [令和 5 年度：4 人]

〔相談援助〕 61 件 [令和 5 年度：104 件]

(4) 能登半島地震被災者見守り相談支援事業

令和 6 年度能登半島地震における被災者が日常生活を営むことができるよう、孤立防止等のため見守り支援や日常生活上の相談を行い、必要に応じて各専門機関へつなぐなどの支援を主任生活支援相談員 1 名、生活支援相談員 3 名、事務 1 名を配置し行った。

また、被災者への暑中見舞い等の送付・相談会、ボランティア団体との協同イベント企画、仮設住宅住民への熱中症対策など、心身の健康への配慮を意識した取り組みも実施した。

なお、石川県・羽咋市・県社協と合同会議を月 1 回開催し情報共有・事例検討を重ねこの事業の充実に努めた。

被災者見守り相談支援事業見守り対象者数の推移

	みなし仮設	眉丈台地	石野町	公営住宅	計
令和6年4月	43				43
令和6年5月	109				109
令和6年6月	129	34	11	8	182
令和6年7月	140	34	11	10	195
令和6年8月	157	36	12	10	215
令和6年9月	142	38	12	11	203
令和6年10月	153	38	12	11	214
令和6年11月	156	40	12	11	219
令和6年12月	155	41	12	11	219
令和7年1月	160	41	12	11	224
令和7年2月	159	42	12	11	224
令和7年3月	146	43	12	11	212

*建設型仮設住宅と公営住宅の名簿は令和6年7月から提供あり

6 在宅福祉の推進

(1) ものもし電話訪問

一人暮らし高齢者等に、ボランティアが電話での声掛け活動・交流を行った。

〔活動日〕 毎週水・金曜日の10時～12時

〔実施回数〕 93回 [令和5年度：70回]

〔対象者数〕 20人 延べ910人 [令和5年度：18人延べ749人]

〔ボランティア〕 16人 延べ130人 [令和5年度：16人延べ118人]

(2) 男性のための介護講座(独自事業)

《目的》男性で両親や妻の介護をしている方のネットワークの推進

《方法》男性介護者の介護体験を聞き書きし、社協だよりに掲載することでネットワークの後押しを行った。(社協だより令和6年度8月号掲載)

(3) お達者会ミニデイ

ボランティアグループ「お達者会」による老人福祉センター利用者を対象とするミニデイサービスで、軽体操やレクリエーション、軽食会等を行った。本会はチラシによる広報や助成金による支援を行った。

〔開催日〕 毎月第4木曜日 10時～12時 年間12回

〔場所〕 老人福祉センター

〔参加人数〕 参加者延べ245人 [令和5年度：延べ239人]

(4) 健康福祉総合相談

認知症カフェつるかめと同日に行い、老人福祉センターの利用者の状況を把握することに努めた。

〔開催日〕 第3木曜日 10:00～11:30

〔相談件数〕 239件 〔令和5年度：92件〕

7 子育て支援

(1) 親子サロン「さくらんぼ」

元保育士等のボランティアグループによる子育て支援を目的とした自主的なサロン。親子同士による情報交換や交流、リフレッシュの場となっている。当会は助成金等の活動支援と、乳児用紙おむつエンジェル助成券を通じて、会の周知を図った。

〔開催日〕 毎月第3火曜日 10時～12時 年間12回

〔開催場所〕 老人福祉センター1階

〔参加者数〕 延べ71組 259人 〔令和5年度：延べ109組 445人〕

(2) 縁結び事業

いしかわ結婚・子育て支援財団「いしかわ縁結びイベント」に登録している方を対象に羽咋市結婚相談員の協力を得て「2025 恋活 in 羽咋」婚活事業を行った。結果、マッチングカードにより3組が成立した。

〔開催日〕 令和7年3月1日（土） 10:30～12:30

〔開催場所〕 カフェ夢生民

〔参加者数〕 男性6人、女性5人

第4 羽咋市市民活動・ボランティア推進事業

誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して、地域住民をはじめ行政機関、福祉施設との連携を図りながらボランティア活動を含め幅広く市民活動を実施されている個人及び団体を支援し、また誰もがいつでも、どこでも市民活動・ボランティア活動に参加しやすい環境づくりを整備するため、ボランティア活動及び市民活動を総合的に推進する。

1 福祉学習

(1) 福祉学習

① 幼児対象「ニコニコ保育」

幼児に、地域にはいろいろな人が住んでいて、認め合い、支え合って生活していることを、ふれあいを通して理解してもらうために実施した。

実施日	参加保育園	内容	対象園児数	ボランティア
7月9日（火）	こすもす保育園	視覚	26人（年長）	9人
7月25日（木）	西北台保育所	聴覚	13人 （年少～年長）	10人

② 小学生対象「出前！ちびっこボランティアスクール」

障がい当事者の話を聞き、手話体験（聴覚）、点字体験等（視覚）、車いす体験等（肢体）をとおして、ふれあいの中で障がいを理解し、偏見や差別がなくなるよう実施した。

実施日	実施小学校	内容・対象	ボランティア	実施日	実施小学校	内容・対象	ボランティア
9月10日	栗ノ保小学校	視覚 12人	5人	11月11日	西北台小学校	聴覚 8人	3人
10月1日	邑知小学校	肢体 35人	0人	11月12日	瑞穂小学校	視覚 4人	4人
10月8日	西北台小学校	肢体 8人	3人	11月18日	羽咋小学校	聴覚 67人	2人
	瑞穂小学校	肢体 21人		11月19日	邑知小学校	視覚 17人	5人
10月15日	西北台小学校	視覚 8人	6人	12月10日	羽咋小学校	視覚 67人	6人
10月24日	羽咋小学校	肢体 67人	5人				
10月25日	瑞穂小学校	聴覚 16人	2人				
10月30日	邑知小学校	聴覚 32人	2人				

合 計：実施校 5校、13回 対象児童数のべ374人 ボランティア数：のべ46人

[令和5年度：実施校 5校、15回 対象児童数のべ466人 ボランティア数：のべ46人]

(2) ジュニアボランティア体験事業（県社協助成事業）

① 点字・手話・音訳体験（羽咋・栗ノ保・ゆりっこ放課後児童クラブ対象）

点字や手話などのボランティア活動をそれぞれのブースで体験し、視覚・聴覚障がいへの理解を深め、ボランティア活動に興味をもってもらう。

開催日	実施場所	参加人数	ボランティア
8月8日（木）	羽咋すこやかセンター	13人	20人

(3) 福祉学習協力ボランティア

出前！ちびっこボランティアスクールボランティア／羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」
声のボランティアそよかぜ／羽咋市車いす友の会“ゆうゆう”／個人ボランティア

(4) 羽咋市福祉協力校(園)育成事業（共同募金助成事業）

社会福祉への理解と関心を高め、社会との共同・連携の精神を養うとともに、幼児・児童を通じて家庭及び地域社会への啓発を図ることを目的に実施した。

福祉協力校：10校 福祉協力園：7か所 計430,000円助成

[令和5年度：福祉協力校：9校 福祉協力園：8か所 計400,000円助成]

2 はくい福祉まつりのボランティア支援（地域福祉推進事業との連携）

「第32回はくい福祉まつり」

10月20日（日）に羽咋体育館・羽咋すこやかセンター周辺で開催した。

3 ボランティア相談・登録・斡旋

[相談件数] 51件 [令和5年度：36件]

[ボランティア斡旋] 斡旋件数26件、斡旋人数105人

[令和5年度：斡旋件数25件 斡旋人数67人]

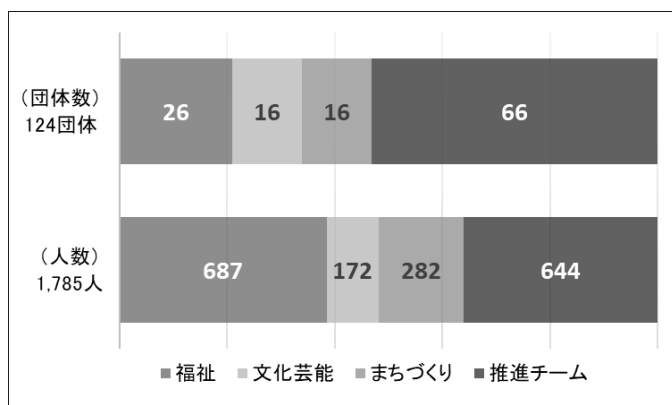
[ボランティア登録者延人数] 延べ1,185人（うち個人44人）

[令和5年度：延べ1,889人（うち個人39人、学生1人）]

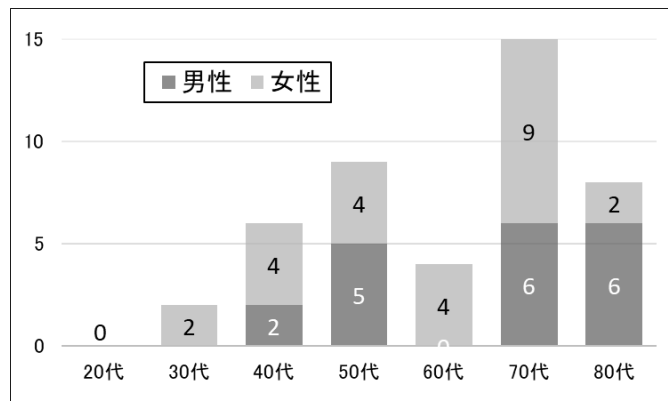
[登録団体数] 124団体 ※個人ボランティアの登録見直しを年1回実施。

[令和5年度：125団体]

【登録団体数及び登録者数の内訳】



【年代別個人ボランティア登録者数】



4 収集活動・ボランティア基金の振興

(1) 収集活動

収集物	数 量	寄贈団体の使途
使用済み切手	9.5 kg	収集家が購入した収益がボランティア団体の活動資金や発展途上国の援助となる
使用済みプラパトカード	0 枚	
プルタブ	117.9 kg	福祉施設等への車いす寄贈 → JAM 北陸へ寄付
ベルマーク	1.2 kg	教育機器の購入資金、災害被災地等の教育援助
使用済みインクカートリッジ	37 kg	県内の福祉活動の充実 → 県ボランティア活動振興基金へ寄付
書き損じハガキ	1158 枚	新品の切手に交換し、地域福祉事業で使用又はボランティア団体に寄付

(2) ボランティア基金

先進的なボランティア活動を行う団体に対して、ボランティア基金を原資として、1 団体 10 万円を限度に、活動に必要な機材や事業費等の一部を助成する。
令和 5 年度は申請なし。

〔積立額〕 1,355,873 円(令和 7 年 3 月末現在)

〔令和 5 年度: 1,355,687 円〕

5 ボランティア養成講座

- ・地域支えあいサポーター養成講座

地域支えあいサポーター養成講座等事業【市受託事業】参照

6 ボランティアの普及と支援

(1) ボランティア保険の取扱い

〔ボランティア活動保険〕	48 件 (加入者数 901 人、36 団体)
〔ボランティア行事用保険〕	605 件 (加入者数延べ 12,080 人、29 団体)
〔福祉サービス総合補償〕	4 件 (羽咋市手話通訳者、要約筆記奉仕員、地域支えあいサポーター、健康づくり指導員、福祉事業所 1 件)
〔送迎サービス補償〕	2 件 (外出支援サービス、視覚障がい者生活訓練送迎)
合計 659 件 [令和 5 年度: 644 件]	

(2) 機材の貸し出し

車いす、アイマスク、携帯用点字板、高齢者疑似体験セットなどの貸し出しを実施。
また、小学校に対して、貸し出し可能な図書及びグッズ一覧を資料として配布した。

7 ボランティア活動広域交流

羽咋市・志賀町・宝達志水町の協働事業で、今年度は志賀町社協が事務局として実施予定だったが、震災の影響で中止となった。

8 表彰・助成に関する支援

(1) ボランティア表彰

①石川県知事表彰

- ・中央町地域福祉推進チーム

②石川県社会福祉協議会会長表彰

- ・フワラーメイト
- ・花のサークル「えがお」
- ・羽咋小学校見守りボランティア
- ・邑知っ子見守り隊
- ・尾長町、的場町、吉崎町（各地域福祉推進チーム）

③羽咋市社会福祉大会会長表彰

- ・保志場 益光
- ・御坊山町地域福祉推進チーム

(2) ボランティア助成

①石川県社会福祉協議会（ボランティアグループ活動機器・備品等助成事業）

県内でボランティア活動を行う団体に対して、ボランティア活動振興基金を原資として、1団体10万円を限度に、活動に必要な機材の一部を助成している。以下の団体が助成を受けた。

団体名	助成額	購入機器
羽咋市少年少女発明クラブ	89,000	ワンタッチテント
志々見町げんき会	75,000	スタッキングチェア
堀替新町地域福祉推進チーム 「寄り愛」	100,000	液晶テレビ、応接セット
声のボランティア「そよかぜ」	100,000	パソコン
シニアギターサロン in 羽咋	95,000	スピーカー、マイク、マイクスタンド、アダプター、ライト
中央町ニコニコ会	25,000	CD ラジカセ
寺境町地域福祉推進チーム「なかよし会」	100,000	スピーカー、プロジェクター、上腕式血圧計
ふれあいサロン眉丈会	59,000	プロジェクター

助成金総額：8 団体 643,000 円

[令和5年度助成金総額：13 団体 1,070,000 円]

9 羽咋市市民活動支援センター管理業務 【市指定管理事業】

(1) 羽咋市市民活動・ボランティア事業推進会（委員 15 人）

各市民活動・ボランティア団体から選出した委員と本会会長及び常務理事で推進会を設置し、会議を開催した。

会 議 等	開催日	内 容	出席者数
第 1 回推進会	5 月 29 日	令和 5 年度事業報告、令和 6 年度事業計画	13 人

(2) 地域福祉事業推進会及び羽咋市市民活動・ボランティア事業推進会全体会議 (再掲 4 ページ)

地域福祉推進事業と共同で行う事業について、地域福祉事業推進会と市民活動・ボランティア事業推進会の全体会議を行った。

(3) 市民活動及び地域活動の支援や促進事業

①情報提供・相談

市民活動支援センター登録団体（令和 7 年 3 月末 現在）

教育・学習関係（14）コミュニティ（13）福祉関係（14）緑化・環境整備（12）

文化芸能（13）子ども関係（5）国際貢献（1）救援・啓発（3）

合計 75 団体（うち令和 6 年度新規登録 15 団体）

②来所件数及び来所人数と相談内容

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
来所件数（件）	116	109	117	87	70	83	95	76	82	73	64	144	1,116
（うち相談件数）	11	22	12	2	4	1	6	2	7	6	2	6	81
来所人数（人）	216	166	218	199	176	170	211	155	169	147	129	304	2,260

主な来所目的

- ・各種相談（新規登録、団体運営・パソコン、スマホの使い方・ボランティア機器備品助成金・まちづくり支援事業に関する申請、報告等に関すること等）
- ・ボランティア保険加入申し込み
- ・印刷（コピーも含む）
- ・当センター事業の問合せ
- ・備品貸出し
- ・定例会、活動日

③羽咋市市民活動支援センターだより（センター単独 4 回発行）（6 月、9 月、12 月、3 月）

登録および新規登録団体の紹介、住民自治特集、花いっぱい運動など市民活動の普及啓発、行事などを掲載する。

④普及啓発・交流支援・コーディネート

災害ボランティアに関わった方々とのトークセッション

- ・ 6 月 8 日 『震災から学んだこと』～みんなで語ろうあの日、あの時～
登壇者：市民 7 人、近畿ブロック応援社協職員 2 人、災害ボランティア活動者 2 人
参加者：60 人

ボランティア団体による被災者支援者と傾聴ボランティアのマッチング

- ・ 7 月 29 日 駄菓子屋ワゴン【こころスマイルプロジェクト主催】
参加者 109 人、ボランティア 3 人

- ・ 8月4日 音楽演奏会【能登半島地震被災者共同支援センター主催】
参加者42人、ボランティア2人
はくい福祉まつり（市民活動PR、防災教室）
- ・ 10月20日 ボランティア：8人（サンテ！、赤十字奉仕団団員）
ボランティア交流会 in 羽咋（氷見市ボランティアセンターとの共同開催）
- ・ 10月28日 参加者：36人
羽咋市・氷見市、両市の観光ボランティア同士の交流
- ・ 10月28日 交流会後に妙成寺を案内し、交流を深めた
羽咋市文化祭（市民活動PR、己書体験）
- ・ 11月3日 講師：玉井るり子氏（己書こんちまん楽道場代表）参加者：26人
羽咋高校新聞部から依頼があり、サンテ！（登録団体）を紹介した。
- ・ 11月8日「防災食づくり」アイラップで炊飯、みそ玉作り
- ・ 11月18日「防災についての対談」避難所で高校生ができること等
2回にわたり、行ったことを羽咋高校新聞に掲載された。

⑤市民活動・ボランティア情報提供

掲示板・ホームページ・SNS等を活用し、登録団体へイベントや助成金情報などの情報提供を行う。

⑥研修・講座

・「新・わくわくアカデミー」

	月/日	講 座 名	参加 人数
1	7/3	第1回 傾聴講座 講師：深谷敏 氏（石川県こころの健康センター電話相談員）	30 人
2	8/30	第2回 ボランティア交流会 出演団体：ナニフラ千里浜、のまひょうしぎ会、 ウクレファーオーケストラ、シアターサロン in 羽咋	36 人
3	9/11	第3回 防災関連講座（羽咋市赤十字奉仕団共催） テーマ：令和6年能登半島地震・小松豪雨災害に学ぶ 講師：高野明美 氏 （石川県防災アドバイザー/小松市防災士会副会長）	28 人
4	10/28	第4回 羽咋市・氷見市市民活動ボランティア交流会 両市の観光ボランティアによる活動は発表および活動者同市の 情報交換会 発表団体：こんちま羽咋（羽咋市）、つままの会（氷見市）	36 人
5	11/27	第5回 生活支援協議体～地域を元気に～市民フォーラム （羽咋市、羽咋市社協共催）	80 人
6	12/4	第6回 多肉植物寄せ植え教室 講師：花くらぶ（立開町）	21 人

7	1/20・21	第7回 LINEをもっと使おう！スマホ講座 講師：職員	10人
8	2/8	第8回 まちづくり支援事業報告会・「まちづくり×防災×市民活動」トークセッション	61人

・その他の研修・講座

8月21日 フレイルの予防（羽咋市赤十字奉仕団共催）

講師：日本赤十字石川県支部 森岡誠人氏 参加人数 22人

⑦活動拠点

施設利用状況

ア. 交流サロンの使用

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用のべ回数	3	2	4	7	3	3	9	5	5	7	5	13	66
利用のべ人数	5	16	22	31	14	15	47	26	40	38	32	90	376

イ. ミーティングルームの使用

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用のべ回数	24	16	21	21	24	20	21	25	23	15	17	20	247
利用のべ人数	116	78	106	109	117	93	100	86	77	52	53	89	1,076

※毎週利用：手話やまびこ（月：午後）、点灯虫（火：午後）、そよかぜ（木：午後）、
もしもし電話訪問（水・金：午前）

ウ. 輪転機の利用

（上半期）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計①
利用のべ回数	34	28	24	22	23	21	152
印刷枚数	15,615	14,414	6,240	2,880	3,765	6,940	49,854
（下半期）	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計②
利用のべ回数	25	21	23	18	29	48	164
印刷枚数	7,380	2,644	10,143	8,623	16,373	12,449	57,612

合計①（上半期）＋合計②（下半期）＝（総合計） 利用のべ回数 316 印刷枚数 107,466

エ. 備品貸出

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用のべ回数	2	1	1	2	0	1	0	2	0	0	1	1	11

※主な貸出備品・・・プロジェクター、マイクセット、ワンタッチテントなど

⑧羽咋市市民提案型まちづくり支援事業

第1回審査会 6/26 会場：すこやかセンター3階 交流サロン

第2回審査会 8/28 会場：すこやかセンター3階 交流サロン

報告会：2/8 会場：すこやかセンター3階 いきいきホール

令和6年度申請団体（新規・継続含む）

（1年目）

羽咋神社小獅子保存会
 余喜地区まちづくり連絡協議会
 羽咋市観光ボランティアガイド 歴史ロマン「こんちま羽咋」
 大川町壮年団 大志会

(2年目)

石川アニマルサークル

(3年目)

柴垣オリーブの里
 サンセットビーチ千里浜サポートクラブ
 千里浜ローズサポーターズ

⑨調査・研究

市民自治研究、先進地視察などを行う。

実施月	内 容		参加者
6 月	羽咋市	・住民自治活動発表会&学習会 (社協協力・参加) 主催：学びあい「5色の絵の具」・羽咋市 「輝く余喜の未来のために！」	社協職員：1人 支援センター職員：2人
11 月	羽咋市	・住民自治活動発表会&学習会 (社協協力・参加) 主催：学びあい「5色の絵の具」・羽咋市 「みんなでつくる地域の未来」	社協職員：2人 支援センター職員：1人

10 羽咋市災害ボランティアセンター

令和6年能登半島地震により被災された市民の生活再建を支援するため「羽咋市災害ボランティアセンター」を設置した。

(1) これまでの対応ニーズ（令和7年3月31日現在）

総ニーズ件数 599件

（内訳）完了481件（80%）

キャンセル110件（18%）

残ニーズ8件（2%）

主なニーズ内容

災害ごみの運搬 引っ越し ゴミの分別 家財の移動

(2) これまでの延べ活動人数 3,333人（令和7年3月31日現在）

第5 指定管理事業及び受託事業

1 羽咋市老人福祉センター管理業務 【市指定管理事業】

コロナウイルス感染症対応として利用者には入館時の注意事項の厳守をお願いした。

(1) 運営委員会・協力委員会

運営委員会を年1回開催し、事業計画や報告等について話し合った。また、利用者で組織する協力委員会を不定期（年10回）に開催し、事業運営について協議を行った。

(2) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数(日)	21	21	20	22	18	19	22	20	20	19	18	20	240
利用人数(人)	1,400	1,498	1,252	1,400	1,376	1,210	1,071	1,404	1,787	1,313	1,476	1,345	16,217
	男性	519	552	472	567	410	461	421	551	638	583	607	6,315
	女性	881	946	780	833	651	749	650	853	1,149	730	869	9,902
浴場利用者(人)	757	848	715	777	575	501	464	726	804	713	871	707	8,458
浴場利用料(円)	60,600	57,400	59,000	70,000	47,300	49,800	46,000	68,900	64,700	70,200	86,900	64,200	745,900

[令和5年度合計：利用人数16,251人、浴場利用者数7,570人、浴場利用料650,900円]

(3) 主な行事

開館記念祭・寿文化祭・年忘れお楽しみ会（忘年会）、消防避難訓練、奉仕作業、健康ダンス教室、おとなの健康教室、eスポーツ「太鼓で脳トレ」、菖蒲湯、ゆず湯、買い物支援 他

(4) その他（ギャラリー・趣味の教室）

○1階にギャラリーを開設、作品展示を10回行った。

○趣味の教室は、カラオケ、舞踊、お茶、民謡、書道、囲碁を行った。

(5) 利用者実態調査

令和6年7月に実施し、利用者70人の調査を行った。

○利用者の年齢層について

【男性年齢】

年齢	人数	割合 (%)
64歳以下	0	0
65歳～69歳	0	0
70歳～74歳	5	22
75歳～79歳	5	22
80歳～84歳	8	35
85歳～89歳	3	13
90歳以上	2	9
無回答	0	0
合計	23	100

【女性年齢】

年齢	人数	割合 (%)
64歳以下	2	5
65歳～69歳	2	5
70歳～74歳	2	5
75歳～79歳	9	20
80歳～84歳	13	30
85歳～89歳	5	11
90歳以上	9	20
無回答	2	5
合計	44	100

(6) 避難所の設置

能登半島地震で被災した避難者受け入れは令和6年5月31日に閉所。

2 放課後児童健全育成事業【市受託事業】

放課後児童クラブは、月曜日から金曜日は放課後から午後 7 時まで、土曜日・春・夏・冬休みは午前 8 時から午後 7 時まで開所した。また、感染症拡大防止のため、各クラブは検温・施設消毒・換気・密を避けるなど感染に注意をはらいながら開所した。

(1) 利用状況

①羽咋放課後児童クラブ

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	R5 合計
開設日数(日)	24	24	25	26	18	19	22	20	20	19	18	20	255	257
常時保育(人)	44	40	39	37	29	37	37	35	33	34	32	32	429	427
1 年生	13	13	13	13	10	15	15	15	14	15	13	13	162	143
2 年生	14	13	12	11	8	11	11	10	10	10	10	10	130	107
3 年生	7	7	7	7	6	7	7	7	7	7	7	7	83	96
4 年生	7	5	5	4	3	3	3	2	1	1	1	1	36	57
5 年生	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	6	24
6 年生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	0
一時保育(人)	3	1	0	7	10	3	1	1	1	1	1	2	31	34
保育料(千円)	231	201	195	220	293	192	187	178	168	173	162	169	2,369	2,389

②邑知放課後児童クラブ

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	R5 合計
開設日数(日)	23	21	20	22	22	23	26	24	20	19	18	20	258	255
常時保育(人)	30	30	28	30	29	28	27	28	29	27	25	27	338	354
1 年生	6	6	6	7	7	6	5	6	6	5	5	5	70	74
2 年生	7	7	7	7	6	7	7	7	8	8	7	8	86	72
3 年生	6	7	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8	92	130
4 年生	9	8	6	7	7	6	6	6	6	5	4	5	75	54
5 年生	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15	13
6 年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
一時保育(人)	3	1	2	8	13	1	1	1	1	1	2	3	37	25
保育料(千円)	156	152	145	182	310	143	140	144	148	137	130	144	1,931	1,955

③瑞穂放課後児童クラブ

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	R5 合計
開設日数(日)	24	21	20	22	18	19	22	20	24	23	22	25	260	255
常時保育(人)	44	40	40	43	41	39	38	37	36	36	35	38	467	430
1 年生	15	15	15	15	15	15	15	14	14	14	14	14	175	109
2 年生	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108	106
3 年生	9	8	8	9	8	8	8	8	8	8	7	8	97	73
4 年生	6	5	5	6	6	5	5	5	5	5	5	5	63	39
5 年生	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1	9	80
6 年生	4	2	2	3	2	1	0	0	0	0	0	1	15	24
一時保育(人)	1	0	0	1	3	0	0	0	2	1	1	2	11	31
保育料(千円)	224	200	200	218	339	195	190	185	182	181	176	193	2,483	2,375

(2) 主な行事

「みんなよろしくね」の会、手作りおやつ、絵本の読み聞かせ、クリスマス会、自分の中の鬼を退治しよう、避難訓練、親子ゲーム大会、ありがとうの会 他

3 点訳広報発行事業【市受託事業】

視覚障がい者への情報支援を行うため、毎月発行される広報はくいを点字にする事業を羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」の協力を得て実施し、視覚障がい者に提供した。また、いつでも閲覧できるように、令和6年度の点訳広報を図書館に寄贈した。

第6 補助事業

1 福祉バスの運行管理【市補助事業】

福祉関係団体等の福祉活動を対象に、本会会員に対して無料で福祉バスを運行した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R5 合計
運行日数(日)	6	6	9	4	4	6	11	16	4	2	1	3	72	82
運行回数(回)	6	6	9	4	4	6	11	16	4	2	1	3	72	82
市内	1	1	2	1	1	2	0	4	1	0	0	1	14	28
県内	2	3	7	3	3	4	6	11	3	0	0	2	44	40
県外	3	2	0	0	0	0	5	1	0	0	1	0	12	9
走行距離(km)	420	541	1,026	626	580	603	1,619	1,668	395	22	106	286	7,892	7,316
運行時間(時間)	32	28	59	26	22	32	74	76	16	4	5	14	388	418
延べ利用者(人)	100	105	125	130	53	77	187	270	56	39	18	37	1,197	1,267

2 外出支援サービス事業【市補助事業】

一般の交通手段を利用することが困難な方の外出を支援するため、移動車「友抱号」によって外出支援サービスを行っている。運行時間は、午前8時から午後5時まで、1月1日を除くすべての日に対応した。また、利用料金は市内運行一律700円(往復)とし、市外運行や長時間運行は別途加算もある

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R5 合計
利用回数(回)	63	55	64	71	52	61	65	73	63	52	63	73	755	874
友抱1号	33	28	36	42	30	28	38	41	36	30	38	41	421	524
友抱2号	29	27	27	29	21	30	27	29	27	22	19	31	318	338
友抱3号	1	0	1	0	1	3	0	3	0	0	6	1	16	12
利用料金(円)	61,550	59,900	56,550	57,100	40,000	49,450	50,150	56,800	49,650	44,200	53,050	60,100	638,500	808,490
利用日数(日)	22	20	22	23	19	21	25	22	19	21	22	18	254	265
運行時間(時間)	73	71	65	71	51	63	57	69	58	54	65	69	766	1,004

第7 羽咋市在宅総合サービスステーション

羽咋市在宅総合サービスステーションは、平成14年4月に羽咋市から本会に移管され、現在、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援、訪問入浴の4つのサービスを行っており、介護等が必要になっても安心して自宅で暮らせるようにサービスを提供している。

1 実習生の受入

受入団体	内 容	受入のべ日数	受入人数
田鶴浜高校衛生看護科専攻科	訪問看護同行訪問実習	3日	4人
七尾看護専門学校	在宅看護論実習	6日	5人
石川県立看護大学	在宅看護実習	4日	2人
金沢医科大学 看護部	在宅看護学実習	3日	4人
石川県社会福祉協議会	介護支援専門員実務研修実習	3日	1人
石川県看護協会	在宅看護学実習	2日	1人

2 スタッフ会議及び研修会

定期的にスタッフ会議を開き、内部連携を強化した。また、サービスの向上のため研修会を実施した。下記以外にも事業所ごと実務研修を行っている。

今年度はコロナ禍のため動画を活用し、個人学習などを行った。

研修日	職員全体研修内容	講 師
5月15日～5月31日	接遇マナー	角谷所長
6月13日	食中毒について	感染症委員会
6月25日	認知症研修	角谷所長
7月11日	BCP、防災に関する研修	防災委員会
7月18日	虐待について	角谷所長
8月23日	安全運転講習	角谷所長
12月19日～12月27日	虐待防止について	虐待防止委員会
3月27日	リスクマネジメントについて	リスクマネジメント委員会

3 報告会

本年度の開催は見送った。

4 リフレッシュ事業

本年度は中止となった。

5 活動実績

(1) 居宅介護支援事業

在宅で本人や家族が望む生活をしていただくためにその方の生活に合った介護支援計画を作成し、介護にあたる家族等が抱える悩みを受け止め、負担を軽減することに努めている。

① 業務内容

居宅サービス計画の作成、利用者家族間の調整、関連機関等との連絡調整、住宅改修意見書作成、情報提供等

② 時間外相談・訪問件数 相談 48 件 うち訪問 3 件

[令和 5 年度：相談 91 件うち訪問 3 件]

③ 職員 (令和 7 年 3 月末現在)

介護支援専門員 (ケアマネージャー) 9 人 (常勤 7 人、非常勤 2 人)

[令和 5 年度：介護支援専門員 9 人 (常勤 7 人、非常勤 2 人)]

④ 活動実績

実人数 156 人

[令和 5 年度：実人数 164 人]

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	R5 合計
利用者(保険)	82	84	84	88	85	86	92	94	94	91	91	88	1,059	1,087
利用者(予防)	25	27	25	25	25	27	24	24	25	26	23	25	301	297
利用者 (総合事業)	10	10	9	8	8	10	10	10	10	10	10	14	119	142

(2) 訪問看護事業

医師の指示書により看護師が訪問し、診療補助と療養を支援するとともに、かかりつけ医と連携して訪問看護を行っている。また、緊急時は 24 時間の相談受付や訪問を行っている。

①業務内容

医師の指示による診療補助、看護業務、病状観察、家族への介護助言等

② 時間外相談・訪問件数 相談 254 件 うち訪問 6 件

[令和 5 年度：相談 274 件うち訪問 42 件]

③ 職員 (令和 7 年 3 月末現在) 看護師 7 人 (常勤 3 人、非常勤 4 人)

[令和 5 年度：看護師 7 人 (常勤 3 人、非常勤 4 人)]

④活動実績

1) 医療保険による訪問看護

実人数 24 人 (4 人重複)

[令和 5 年度：実人数 18 人]

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	R5 合計
利用者	11	13	13	13	13	11	12	11	11	12	13	14	147	134
日数計	90	114	96	93	82	60	86	83	76	60	55	64	959	962
回数計	91	117	98	102	106	78	124	116	101	80	73	82	1,168	1,027

2) 介護保険による訪問看護

実人数 47 人

[令和 5 年度：実人数 50 人]

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	R5 合計
利用者(保険)	25	29	29	28	29	31	30	32	31	32	29	31	356	303
利用者(予防)	5	5	3	3	3	3	2	2	4	4	3	4	41	73
回数計(保険)	119	135	119	121	133	135	131	122	131	146	129	118	1,539	1,535
回数計(予防)	11	12	8	8	8	7	5	5	15	14	12	11	116	264

(3) 訪問介護事業

ひとり暮らしや寝たきり等の方に、身体の介護や家事の手伝いなどの訪問介護を行っている。また、緊急時等に備えて24時間の相談受付や訪問を行っている。

① 業務内容

生活支援サービス・・・買い物、調理、掃除、洗濯、薬の管理等

身体介護サービス・・・食事介助、トイレ介助、移動介助、通院介助等

② 時間外相談・訪問件数 相談 156 件 うち訪問 42 件

[令和5年度：相談 153 件うち訪問 42 件]

③ 職員（令和7年3月末現在） 訪問介護員 11 人（常勤 5 人、非常勤 6 人）

[令和5年度：訪問介護員 11 人（常勤 5 人、非常勤 6 人）]

④活動実績

1) 介護保険による訪問介護 実人数 51 人 [令和5年度：実人数 47 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R5 合計
利用者(保険)	21	21	22	27	27	29	33	30	28	27	25	27	317	321
利用者(総支援)	3	5	6	6	4	5	6	5	6	5	4	5	60	38
回数計(保険)	286	328	334	384	376	397	432	406	432	341	337	399	4,452	4,414
回数計(総支援)	10	16	25	30	21	24	28	28	27	21	15	22	267	226

2) 障害者総合支援法による訪問介護

a) 精神障がい者訪問介護 実人数 4 人 [令和5年度：実人数 4 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R5 合計
利用者	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	3	3	45	47
回数計	21	18	17	30	19	16	13	15	14	16	12	12	203	284

b) 身体障がい者訪問介護 実人数 8 人 [令和5年度：実人数 8 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R5 合計
利用者	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	8	84	80
回数計	35	44	47	44	37	36	44	40	40	44	43	43	497	402

c) 知的障がい者訪問介護 実人数 1 人 [令和5年度：実人数 1 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R5 合計
利用者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12
回数計	10	9	7	9	9	10	7	8	9	9	7	8	102	102

3) 障害者総合支援法による移動支援介護

視覚障がい者の方を対象とし、移動支援を行った。

①業務内容

ガイドヘルプ(移動介助)・・・通院、買い物、社会参加の際の視覚障がいの方等への移動介助

②職員（令和7年3月末現在）

ガイドヘルパー 11人（常勤 4人、非常勤 7人）

[令和5年度：ガイドヘルパー11人（常勤4人、非常勤7人）]

③活動実績

a) 同行援護

実人数 8人 [令和5年度：実人数 8人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R5 合計
利用者	8	9	8	8	7	7	9	8	8	8	8	8	96	80
回数計	45	42	40	43	30	35	40	45	37	29	29	41	456	392

b) 地域生活支援事業（移動介助）

実人数 5人

[令和5年度：実人数 5人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R5 合計
利用者	3	3	4	6	2	4	2	3	3	2	3	3	38	36
回数計	5	8	8	13	7	6	5	6	9	6	6	13	92	67

(4) 訪問入浴事業

寝たきりや障がいのため自宅の風呂で入浴ができない方へ入浴車で訪れ、入浴介助を行っている。

① 業務内容

入浴の支援、病状観察、家族への介護助言等

② 職員（令和7年3月末現在）

看護師 4人（常勤 1人、非常勤 3人）、訪問介護員 5人（常勤 3人、非常勤 2人）

[令和5年度：看護師 4人（常勤 1人、非常勤 3人）、訪問介護員 5人（常勤 3人、非常勤 2人）]

③ 活動実績

1) 介護保険による訪問入浴

実人数 13人

[令和5年度：実人数 22人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R5 合計
利用者(保険)	6	7	8	9	7	7	8	9	8	7	8	8	92	87
利用者(予防)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回数計(保険)	34	38	33	36	29	32	43	39	43	33	33	31	429	390
回数計(予防)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2) 介護保険外の訪問入浴（身体障がい者訪問入浴自費のみ） 実人数 2人 [令和5年度：実人数 3人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R5 合計
利用者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	3
回数計	5	4	4	5	4	5	4	4	5	4	4	5	53	9
利用者（自費）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	13
回数	5	3	5	4	4	5	4	4	5	4	4	5	52	49

第8 石川県共同募金会羽咋市共同募金委員会

1 組織運営

(1) 運営委員会

運営委員会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

① 第1回運営委員会 令和6年6月6日(木)

出席 委員9人、監事2人

議決事項 ① 令和5年度社会福祉法人石川県共同募金会羽咋市共同募金委員会
事業報告書及び決算書の認定について

② 欠員に伴う運営委員の選任について

③ 欠員に伴う審査員の選任について

② 第2回運営委員会 令和7年3月11日(火)

出席 委員7人、監事2人

議決事項 ① 令和7年度助成計画(案)について

報告事項 ① 令和6年度共同募金の実績について

(2) 審査委員会

審査委員会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

① 第1回審査委員会 令和7年2月28日(金)

出席 委員5人

議決事項 ① 令和7年度助成計画(案)について

報告事項 ① 令和6年度共同募金の実績について

2 監事会

監事会を令和6年5月22日(水)に開催し、監事は令和5年度事業の執行及び会計の決算について監査を行い承認した。

3 募金実績

(単位:円)

募金方法	一般募金			歳末募金			合 計
	件数	実績額	前年度比	件数	実績額	前年度比	
戸 別	7,748	2,055,190	▲5,100	7,803	2,117,350	51,550	4,172,540
街 頭	5	66,386	22,792	—	—	—	66,386
法 人	187	497,200	1,500	—	—	—	497,200
学校・職域	16	57,352	▲10,744	—	—	—	57,352
イ ベ ント	6	60,717	▲30,245	—	—	—	60,717
個人・その他	44	112,754	▲33,304	—	—	—	112,754
合 計	8,006	2,849,599	▲55,111	7,803	2,117,350	51,550	4,966,949

戸別…今年度は 7,803 世帯のご家庭から募金をいただきました。町会、民生委員の皆さまにもご協力いただいています。

街頭…当会役員、社協職員が市内 5 カ所で募金活動を行いました。

(あだちストア、マックスバリュ羽咋店、パロー羽咋店、道の駅のと千里浜、LAKUNA はくい)

法人（企業募金）…市内にある企業に募金を依頼し、各担当地区企業の訪問に民生委員の皆さまにご協力いただいている募金活動。今年度は 187 か所の企業からご協力いただきました。

学校…児童・生徒に呼びかける募金。

今年度は、邑知中学校、羽松高校にご協力いただきました。

職域…従業員の方に職場で募金を依頼する募金活動。（羽咋市役所、消防・広域、シルバー人材センター、商工会、コスモアイル羽咋、歴史民俗資料館、羽咋体育館、なぎさ工房リヴ、在宅総合サービスステーション、老人福祉センター、市民活動支援センター、羽咋放課後児童クラブ、瑞穂放課後児童クラブ、邑知放課後児童クラブ、社協事務局）

イベント…行事の際に呼びかける募金。今年度は、はくい福祉まつり、羽咋市文化祭、老人福祉センター開館記念祭で集まった募金をいただきました。

その他…市内の事業所等をお願いをして募金箱を設置させていただいています。

今年度は 31 か所の事業所に募金箱設置のご協力をいただきました。

4 助成事業 助成総額 4,445,044 円 [令和 5 年度：助成総額 4,387,086 円]

- ① 地域域福祉推進チーム活動費助成事業 2,113,000 円
地域福祉推進チームの見守り活動に対する助成 1 チーム 1 万円、サロンの開催ごとに 1 回 3 千円を活動に応じて助成する事業で、推進チーム 65 チーム、その他 2 団体に助成した。
- ② 地域福祉活動費補助事業（配食） 594,200 円
地区民生委員協議会等が実施する季節の配食及び会食事業について、1 食 200 円の助成を 9 か所に助成した。
- ③ 高齢者紙おむつゴールド助成券発行事業 92,966 円
在宅で紙おむつを必要とする要介護 1 の 80 人に対して 2,000 円の助成券を交付した。
- ④ 乳児紙おむつエンジェル助成券発行事業 120,000 円
市に住民票がある生後 1 歳未満の新生児がいる 100 人に対して、3,000 円の助成券を交付した。また、申請用紙の提出の際は、相談受付や子育てサロンの情報提供を行った。

- ⑤ 福祉推進事業団体育成事業 304,000 円
福祉団体 5 団体、ボランティア団体 8 団体に対して活動の助成を行った。
- ⑥ 福祉協力園・福祉協力校指定事業 430,000 円
福祉協力校の指定をしている市内保育所・幼稚園 7 か所、小・中・高 10 校に対して活動の助成を行った。
- ⑦ 福祉バス管理運営事業 248,551 円
本会の会員である福祉団体に無償で貸し出ししている福祉バス事業費への助成を行った。
- ⑧ はくい福祉まつり開催事業 287,327 円
はくい福祉まつりの事業費への助成を行った。
- ⑨ 広報誌発行事業 100,000 円
年間 3 回発行している羽咋市社会福祉協議会だより事業費への助成を行った。
- ⑩ 地域支え合い推進事業 48,000 円
高齢者が要支援・要介護になることを予防し、地域全体で高齢者を支えていける地域づくりを目指す地域支え合い事業費への助成を行った。
- ⑪ 市民活動・ボランティア団体活動推進助成事業 30,000 円
市民活動支援センター・ボランティアセンターに登録している活動団体への助成を行った。
- ⑫ その他 77,000 円
民生委員児童委員協議会研修会への助成を行った。